水戸市・敦賀市 姉妹都市提携 60 周年

水戸市と敦賀市は、水戸烈士の歴史の縁で昭和40年に姉妹都市盟約を締結し、今年で60周年を迎えました。

水戸市は、関東平野の北東端に位置し、水戸徳川家の城下町として繁栄しました。日本三名園の一つである偕楽園や弘道館などの歴史的資源、千波湖などの豊かな自然と都市的魅力を兼ね備えた茨城県の県庁所在地です。

水戸市		市章
人口	265,681 人 (令和7年9月1日現在)	
市の木	梅	
市の花	萩	
イベント	◆「水戸黄門まつり」 まつりの開幕を飾る「水戸偕楽園花内閣総理大臣賞最多受賞の野村花火」を楽しめます。「本祭」では、山車巡渡御をはじめ、水戸の伝統工芸品のがた「水戸黄門提灯行列」や日本最大総さとみこし渡御」などが行われます。 ◆「水戸の梅まつり」 日本遺産であり、梅の名所でもある「弘道館」を会場に、野点茶会や全国はじめ、幻想的な夜の観梅が楽しめるE The Lights」や「夜・梅・祭」なるントが行われます。	三業による花火 行や神輿連合 〈府提灯を使っ 及の「水戸ふる ら「偕楽園」と 梅酒まつりを ら「偕楽園UM
名物	わら納豆・そぼろ納豆(納豆と切り干しわせて独自のタレで味付けしたもの)、村戸の梅,のし梅など)、吉原殿中(あらようにかたちづくり、きな粉をまぶした	海のお菓子 (水 られを飴で棒の

●姉妹都市盟約締結の経緯●



両市長◀

幕末に武田耕雲斎を大将とする水戸の天狗党一行が尊王攘夷を訴え、京都を目指していた途中、幕府に降伏し、300人あまりが敦賀の地で処刑されました。敦賀の人たちは、処刑された水戸烈士を手あつく葬り、松原神社にまつりました。1964年(昭和39年)に松原神社100年祭が行われたのを機に、翌年姉妹都市盟約を締結しました。



●水戸市との交流●

姉妹都市親善友好少年交歓研修



昭和 42 年に始まった小学生の交流事業。今年も両市から小学6年生16人ずつが参加し、水戸烈士ゆかりの地などを訪問し、交流を深めました。

例大祭が行われる10月10日には水戸市の関係者の方が毎年参列しています。





イベントなどへの相互出展

水戸市で行われる姉妹・親善都市と交流都市の観光と物産 展やつるが街波祭など、お互いのイベントに出展し、観光 PR や特産品の販売などを行っています。

敦賀市と水戸市が、昭和 40 年の姉妹都市の盟約締結から、60 周年を迎えたことを大変嬉しく思っております。歴史や文化、教育、観光などさまざまな分野で、これまでに築き上げてきた敦賀市の皆さまとの友好親善の絆が、60 周年を契機として、より一層深まることを心から願っています。





敦賀市青少年海外姉妹都市交流事業

敦賀市の海外姉妹都市と姉妹都市盟約締結年月日



台州市青少年受入日程

	日 付	内容	
	7/23	・台州市青少年 日本到着	
	7/24	・表敬訪問(市役所)・学校交流行事(敦賀市学生から日本文化を どについて発表)・敦賀市青少年との交流(グループに分かれて市内散策)・歓迎夕食会	
	7/25	・県内視察(レインボーライン、箸研ぎ体験 蘇洞門めぐりなど) ・大阪へ移動	
	7/26	・大阪視察(大阪城、道頓堀など) ・帰国	

敦賀市青少年派遣日程

日付	内 容
7/30	· 敦賀市青少年 中国到着
7/31	・台州市実験中学訪問・学校食堂にて昼食・歓迎式典・学校交流行事(「漢字と和合文化」の学習、 書道体験、中国武術体験など)・台州市内視察
8/1	・上海市へ移動・上海市視察
8/2	・帰国

敦賀市では、国際貿易港をもつことなどを共通点として、 海外3都市と姉妹都市盟約を締結し、交流を行っています。 今年度は青少年海外姉妹都市交流事業として中国台州市と 青少年の相互派遣を行い、敦賀市から15人(敦賀高校7人、 気比高校6人、仁愛女子高校1人、高志高校1人)と台州 市実験中学から15人がそれぞれ参加しました。





参加者の感想

- ・最初は言葉が通じるか不安でしたが、身振り手振りや翻訳機、そしてお互いの努力でたくさんの会話を楽しむことができました。特に一緒に笑ったり、同じものを食べて美味しいと感じたりする瞬間は、国境を越えても変わらない大切な気持ちだと思いました。
- ・中国の人々の優しさや文化の違いを知ることができ、 お互いの国を認め合う良い機会になったと思います。
- ・このプログラムに参加して一番大きな収穫になったと思うことは、中国の同世代の友達を作れたことです。

「問い合わせ先 敦賀市国際姉妹都市等友好協会(事務局:文化・交流推進課内) ☎22-8152

5 2025年 広報つるが 12月号 2025年 広報つるが 12月号 4